検索だけじゃもったいない！

生成AIで議会を変える

～補完する価値、決める責任～

令和9年1月22日（金）

13:30～17:30



AIにできること。議員にしか、できないこと。

生成AIの導入が進む中、その活用は「検索」や「調べもの」に留まっていませんか？
本セミナーでは、AIを「答えを出す先生」ではなく、思考を深める「補助脳」として使いこなし議会を「進化」させるための具体的な事例をご紹介します。
AIを戦略的に活用し、人間が本来果たすべき「決める責任」を全うするための知見をお持ち帰りいただきます。

主任講師 佐藤 淳 氏
青森大学社会学部コミュニティ創生コース 教授

会　場 ビジョンセンター東京八重洲
東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル9F

申込はこちら

定　員 50名程度（現地のみ）

対　象 地方議会議員、議会事務局職員
これから地方議会議員を目指す方

参加費用 一般 15,000円

AIを活用すると…

01 深まる「市民理解」
住民の声をその場で可視化
→市民との対話を深める

02 広がる「政策発想」
先進事例やデータを提示
→視野を広げ、新たな政策の選択肢を得る

03 高まる「意思決定」
資料を瞬時に分析
→議案を分析し、合理的な意思決定へつながる

主任講師 **佐藤 淳 氏** 青森大学社会学部コミュニティ創生コース 教授



青森県十和田市生まれ。早稲田大学商学部卒業。三井住友銀行に12年勤務後退職。早稲田大学大学院公共経営研究科修了。「人をつなぎ、主体性と創造性を解放し、笑顔で前向きに進む地域(チーム)を創る」を動詞の仕事に、地方自治体の人材開発、組織開発、地方議会改革、市民共創をテーマに探求を行う研究者、実践者として活動中。

カリキュラム

【第1部】

意見交換 「生成AIについて」

【講義】青森大学社会学部コミュニティ創生コース 教授 **佐藤 淳 氏**

「**生成AIとは?**」という基本から、議会の意思決定の質を高める**補助脳**としての本質、今こそ議会が向き合うべき理由を解説します。

【第2部】

【事例紹介①】青森県弘前市議会 議員 **竹内 博之 氏**

議案の**深堀り**や一般質問の**原稿推敲**など、議員としてのAIの活用事例の紹介

【事例紹介②】山形県新庄市議会 議員 **坂本 健太郎 氏**

対話で市民の**本音**や**潜在的な意見**を引き出し
AIで即座に**論点を整理・構造化**。対話を深める先進的な取り組み事例

【事例紹介③】静岡県牧之原市議会 議員 **加藤 彰 氏**

生成AI(Gemini Notebook)に**膨大な総合計画**や**決算資料を読み込ませ**
成果指標の欠落や事業重複を**鋭く審査**する常任委員会の挑戦事例

【第3部】

【講義】青森大学社会学部コミュニティ創生コース 教授 **佐藤 淳 氏**

AIにはできない、議員本来の役割と「**決める責任**」を考えます。
個人から**議会全体**へと活用を広げ、政策力を高めるための具体的な手法をお伝えします。

質問タイム
意見交換 「生成AIの議会での活用について」

17:40～ 交流会(任意参加) ※別途費用 (2,000円程度) を頂戴します。

申込み

地域活性化センターのホームページ
または下のQRコードからお申込みください。

https://www.jcrd.jp/5424673

注意事項

- 令和9年1月18日(月)までに欠席の連絡がなかった場合、参加費用の返金はできません。
- セミナー中に撮影した写真は、当センターのSNSやホームページ等で使用する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ご記入いただいた個人情報は、当センター各事業のご案内に利用させていただく場合があります。

主催・お問い合わせ
一般財団法人地域活性化センター セミナー統括課
seminar@jcrd.jp
03-5202-6134
https://www.jcrd.jp/